

## 議事録

開催日時： 2026年3月6日(金) 11:00～12:00

開催場所： 会場出席（ダイワロイネットホテル西新宿 会議室  
東京都新宿区西新宿6丁目1 2-3 9）  
および、オンライン出席を併用

出席者： 正会員会場出席 3名（代理出席を含む）、  
オンライン出席 8名（代理出席を含む）  
事前に議決権行使書提出 2名、議長への委任 4名、  
合計17名の出席、欠席は無し  
その他、準会員の陪席1名、理事4名、監事2名、事務局2名の出席  
（出席者の名簿を、巻末に付す）

配布資料： 2025年度 SIC 定時社員総会議案書

### 1. 開会

正会員17名全員の出席により総会の成立が確認された。

(ア) 総会の開催案内と進行：事務局より、総会の開催を宣言し、事前に配布した議案書の若干の修正点について説明した後、定款に基づき浦川新センター長に議事進行を委ねた。

(イ) 議事録署名者の指名：議事録署名者として、議長のほか、松本理事とオンライン出席の船橋監事が指名され、両名が承諾した。

(ウ) 浦川センター長より、総会の開催にあたっての挨拶があった。

### 2. 議案審議

#### 【議題1】2026年度 SIC 役員の体制の件 【第1号議案】

- 浦川センター長より、議案書に記載された2026年度の理事・監事体制について、役員任期は2年であること、1名が一身上の都合で退任したため12名の理事と2名の監事での体制となることが説明され、新体制が確認された。

#### 【議題2】2024年度事業報告、および、同決算書の承認の件 【第2号議案】

- 松本業務執行理事より2025年度の活動実績と決算内容が詳細に報告され、監査報告を経て全会一致で承認された。
  - 事業報告の詳細説明：第三次中期計画の策定やシステム人交流会、SIC シンポジウム2025、経営者研修講座、分科会活動、ニュースレター発行など多岐にわたる活動実績が報告された。
  - 決算内容の説明：会費収入の減少等による収入減、特別調査費等の未執行による支出減などを含む決算概要が説明された。なお、赤字幅は当初予算より縮小した。
  - 監査報告と承認手続き：新谷監事より、監査結果の報告があり、組織運営の健全性と決算内容の正確性が確認された。その後、出席者全員の賛成で事業報告・決算が承認された。

#### 【議題3】2026年度 事業計画及び予算の件

- 松本業務執行理事より2026年度の実業計画と予算案の説明があり、分科会の新設やAI分野への注力、収支計画などの議論ののち、事業計画と予算案が承認された。
  - 事業計画の概要説明：第三次中期計画2年目として、戦略提言の社会実装や外部団体との連携、分科会の新設、人材育成講座の再開、各種イベント開催などが計画されている。

- **分科会活動とAI分野の強化:** AIをテーマとした分科会の立ち上げを進め、会員企業の共通課題をアカデミアと連携して議論・解決する方針が示された。
- **予算案の詳細説明:** 新規会員獲得による収入増や、特別調査費の計上、事務所賃料削減による管理費減、繰越金の活用などを含む収支計画が説明された。
- **質疑・コメントと承認:** 生成AI活用やサーキュラーエコノミーに関してOEPCとの連携強化などの意見が出され、議論の後、事業計画・予算案が承認された。

#### 【議題4】【協議事項】 SIC 戦略提言発出を含む対外活動活性化の件

- 松本実行委員長より、SIC 戦略提言活動の経緯とSIC シンポジウム2025の成果、卓越システムの重要性、今後の対外連携強化について説明があり、出席者による協議ののち、対外活動の活性化をはかることが確認された。
  - **戦略提言活動の経緯と内容:** 2023年度以降、6分野（ヘルスケア、エネルギー、ロジスティクス、金融、科学技術、防災レジリエンス）で戦略提言を策定し、SIC シンポジウム2025で主査による内容紹介と全体最適の重要性が強調された。
  - **卓越システムの要件とメッセージ:** 現場最適から全体最適への転換、理念の明確化、分野横断的な連携による卓越システムの構築が日本の競争力強化に不可欠であると提言された。
  - **今後の対外活動方針:** 友好団体や外部機関との共同プロジェクト推進、シンポジウムやフォーラムを通じた提言の社会実装・発信強化の計画が示された。

#### 【議題外】 その他のSICの活動についての意見聴取

- 出席者から生成AI活用や人材育成分科会の活発化、サーキュラーエコノミー分科会との連携強化について意見が出され、今後の活動方針に反映された。
  - **生成AI活用の課題と提案:** 生成AIの業務活用やAI駆動開発の現場導入が進まない課題を共有し、会員企業・アカデミア連携による実践的な議論・施策検討の必要性が指摘された。
  - **サーキュラーエコノミー分科会との連携:** OEPCでの製造業を中心としたサーキュラーエコノミー分科会の具体的なユースケースをSIC活動と連動させ、現場課題の解決や相乗効果を目指す方針が示された。

### 3. 閉会

- 浦川新センター長より、引き続きの協力の呼びかけがあり、総会を閉会した。
  - **閉会挨拶と協力要請:** 2025年度総会の終了を宣言し、SIC活動への継続的な支援と大企業・アカデミアの積極的参加を呼びかけた。

(以上)

以上の書面を議事録とするため、定款に基づき、議長および議事録署名人2名が記名押印する。

議長 代表理事・センター長 浦川 伸一



議事録署名人 理事 松本 隆明



議事録署名人 監事 船橋 誠壽



(附1) 2025年度 SIC 社員総会 出席表

正会員

NO	会員名	代表者 氏名	出欠	出席形態
1	株式会社野村総合研究所	野口 智彦	代理出席(山本隆博)	オンライン
2	株式会社構造計画研究所	服部 正太	代理出席(中野一夫)	会場
3	株式会社東芝	岡田 俊輔	代理出席(平山浩一)	オンライン
4	マツダ株式会社	木谷 昭博	出席	オンライン
5	株式会社JSOL	本間 公貴	出席	議長委任
6	日鉄ソリューションズ株式会社	鎌田 三保	出席	オンライン
7	株式会社日立製作所 研究開発グループ社会システムイノベーションセンター	谷 繁幸	代理出席(高橋由泰)	オンライン
8	横河電機株式会社	鹿子木 宏明	出席	会場
9	NTTドコモソリューションズ株式会社	三ヶ尻 哲也	出席	議長委任
10	株式会社NTTドコモ	-	出席	議長委任
11	SCSK株式会社	小山 真悟	出席	オンライン
12	株式会社ニューチャーネットワークス	高橋 透	代理出席(畑中恵美)	会場
13	ロジスティード株式会社	櫻田 崇治	出席	オンライン
14	株式会社日立システムズ	石川 貞裕	出席	議長委任
15	株式会社国際電気	星名 孝也	出席	議決権行使
16	日立産業制御ソリューションズ	上田 元春	代理出席(笈沼誠)	オンライン
17	東京電力パワーグリッド(株)	岡本 浩	出席	議決権行使
1	監事	舩橋 誠壽	出席	オンライン
2	監事	新谷 勝利	出席	会場

陪席

1	準会員	NEXT-WIND 合同会社	戸谷 真一	オンライン
2	理事	株式会社スカイエージネクスト	浦川 伸一	会場
3	理事	元 独立行政法人情報処理推進機構	松本 隆明	会場
4	理事	東京大学大学院	青山 和浩	会場
5	理事	学習院大学 名誉教授	遠藤 薫	会場
6		SIC 事務局	出口 光一郎	会場
7		SIC 事務局	久保 忠伴	会場